

マテリアリティ(重要課題)

マテリアリティ (区分)	マテリアリティ (項目)	課題	KPI	目標値	2025年3月期 実績・進捗	対応する SDGs
 環境 E	環境負荷低減	● CO2排出量削減	排出量削減率	46%削減(13/3期比、削減量:45,575t-CO2) * 30/3期末排出目標 53,545t-CO2	6.1%削減(25/3期末) 25/3期～29/3期までの削減計画策定	  
		倉庫照明のLED化	自社倉庫照明LED化率	100%(30/3期末)	52.5%(25/3期末)	
		再生可能エネルギー発電量 (定温倉庫への太陽光発電設備設置)	自社定温倉庫への太陽光パネル設置率	100%(30/3期末)	6.3%(25/3期末)	
		ディーゼルフォークリフトのバッテリー化	4トン以下フォークリフトのバッテリー化率	100%(30/3期末)	69.5%(25/3期末)	
		再生可能エネルギー由来電力の使用	全電力使用量に占める再生可能エネルギー由来電力の割合	30%(30/3期末)	0%(25/3期末)	
		● 環境マネジメントの推進	ISO14001の取得	ISO14001を本店含む複数店で取得	検討	
 社会 S	多様な人財を活かした 魅力ある 職場環境の創出	● 健康経営の推進	有休休暇取得率	65%(25/3期末)	65.9%(25/3期末)	   
		● 人材育成の強化	階層別社員教育の充実	研修メニューの拡充	経営リーダー・部長・新任管理職・課長代理 研修の実施	
		● 人権・多様性の尊重	女性管理職比率	4%(35/3期末)	1.9%(25/3期末)	
			総合職女性比率	15%(35/3期末)	3.8%(25/3期末)	
			女性役職者比率(管理職除く)	30%(35/3期末)	13.0%(25/3期末)	
			男性の育休取得率	70%(35/3期末)	48.4%(25/3期末)	
	責任ある企業としての 安全への取組み	● 業務における防災・減災	Gマーク取得促進	全事業所での取得	全事業所取得済み	   
			重大事故件数	ゼロの継続	ゼロ	
			交通事故件数	30%減(対前年比)	25%減(2023年度4件 2024年度3件)	
			労働災害指数 度数率 0.80以下 強度率 0.03以下	労働災害指数 度数率 0.77 強度率 0.02	2024年実績 度数率 0.77 強度率 0.02	
		● レジリエンス強化	ドライブレコーダー搭載率	100%	100%	
			BCP整備	全拠点でのBCP策定完了	28支店80拠点(全支店への連絡体制の整備完了)	
			IP無線の設置件数	全施設(30/3期末)	28支店46拠点(全支店への設置完了)	
			重大災害訓練の実施	年1回	1回/年	
			非常用電源もしくは大容量バッテリーの設置	主要拠点(本店・東京本社・名古屋支社・福岡支社)への設置(30/3期末)	見積取得および設置計画の検討	
			災害備蓄品の備蓄	従業員数×1.1×3日分 * 対象拠点数:27(南海トラフ地震防災対策推進地域内の拠点数)	25拠点	
	地域コミュニティとの 連携強化	● 企業市民活動の拡大	社会貢献活動の実施数	(拡大)	・世界パラ陸上競技選手権大会 ・社会福祉法人日本ライトハウス ・ヴィッセル神戸「ソーシャルシート」 (社会貢献型シート)への協賛	  
			スポーツ・文化教育への貢献拡大	(拡大)		
	社会のニーズに応える 事業活動の推進	● 顧客ニーズ・社会的課題への対応	社会インフラ関連設備の輸送推進 ※ 新エネルギー/交通インフラ関連設備等の輸送実績拡大	－	0件	   
		● DXの推進	導入するDX施策の拡大	－	DX施策7件	
 ガバナンス G	ガバナンスの強化	● 当社に最適な体制の維持・構築	改訂CGCの各原則の遵守率	100%	98.7%(83項目中82項目遵守 残1項目)	
		● 取締役会・監督機能の実効性向上	取締役会実効性評価の実施と改善策への取組み	25/3期までに第三者機関による評価1回実施	24/3期:第三者機関による評価1回実施	
		● 取締役会の監督機能強化	取締役会の監督機能強化に向けた継続的取り組みの実施	指名・報酬委員会の設置 取締役会の適正な構成の追求	指名・報酬委員会の設置完了 スキルマトリクスの見直し検討中	
		● コーポレート・ガバナンスに係る開示の充実・透明性向上	ステークホルダーの理解向上に資する開示の充実・透明性向上	情報開示の充実・透明性の向上	非財務情報・英文開示の充実化、CG報告書改訂	
	コンプライアンスの徹底	● 全社員のコンプライアンス意識の向上 ● 企業活動における不適切な行動、交流の防止	重大なコンプライアンス違反件数	0件	0件	  
			コンプライアンス教育の充実	eラーニング等を活用したコンプライアンス研修の実施など	AEO・内部通報に関する社内WEBセミナー開催 貨物管理部門ガイドブックの改訂 ガバナンス体制に基づくリスクマネジメント活動(年14回)	
			オペレーショナルリスクの低減	営業所単位でのリスク管理 社内共有で類似ミス等を防止	営業所単位でのリスク管理、類似ミス防止活動を継続的に実施(毎月)	
			業務コンプライアンス知識の醸成	コンプライアンステキストの実施・効果測定	12回/年	
			コンプライアンス・アンケートの認識率	認識率の向上	100%	
		● 受付窓口の認知度・活用	相談窓口対応件数	件数の開示	24件(前年より15件増)	
	リスクマネジメント	● 情報セキュリティの強化	情報セキュリティ教育実施回数	5～10回/年	2回/年	
			事故件数(情報漏洩、サービス停止など)	0件/年	0回/年	
			情報セキュリティ対策の推進	推進内容の開示 (サイバーセキュリティ委員会を中心に検討中)	関係各所と連携したサイバーセキュリティ対策の実施	